



2 歴史・伝統行事

1 歴史

弥生時代	(紀元前 3 世紀～) 西日本屈指の複合集落遺跡百間川遺跡群 ※弥生時代の豊かさを物語る遺跡群。岡山県は弥生時代の先進地域
古墳時代	5 世紀代 大和朝廷に並ぶ勢力を持つ「吉備国」による巨大古墳の築造 造山古墳／岡山市 (全国第 4 位の規模) 作山古墳／総社市 (全国第 9 位の規模)
飛鳥時代	7 世紀 鬼ノ城築城 吉備は備前、備中、備後の 3 国に分割
平安時代 奈良時代	713 備前国の北部を割いて美作国 <small>みまさかのくに</small> をおく 1184 藤戸の合戦で源氏が平氏を破る
安土桃山時代 鎌倉時代	1573 宇喜多直家が岡山城に入り、城下町の建設を始める 1582 羽柴 (豊臣) 秀吉が高松城を水攻めにする 1597 宇喜多秀家により、天守閣を含む岡山城が完成
江戸時代	1603 池田忠継が備前 28 万石を、森忠政が美作 18 万 6 千 5 百石を領する 1616 津山城が完成 1670 閑谷学校が開校 1683 備中松山城が完成 1700 後樂園が完成 1850 山田方谷、備中松山藩の藩政改革に着手 1876 岡山県創立
明治	1887 石井十次が岡山に孤児院を創設 1891 山陽鉄道 (現在の山陽本線三石～笠岡間) が開通
大正	1917 民生委員制度の前身となる「済世顧問制度」を創設 1930 日本初の西洋美術館・大原美術館が開館 1953 水島臨海工業地帯の造成開始
昭和	1962 第 17 回岡山国体 1972 山陽新幹線の新大阪～岡山間が開通 1988 新岡山空港が開港、瀬戸大橋開通
平成	2004 岡山県立図書館が開館 2005 晴れの国おかやま国体・輝いて！おかやま大会 2009 第 26 回全国都市緑化おかやまフェア 2009 岡山市が政令指定都市へ移行 2010 第 25 回国民文化祭・おかやま 2010 2013 美作国建国 1300 年 2015 第 1 回おかやまマラソン

2 伝統行事

①国指定重要無形民俗文化財

・西大寺の会陽（岡山市）

毎年2月の第3土曜日の夜、2本の宝木（しんぎ）を裸の群衆が奪い合います。別名“裸祭り”と呼ばれています。

・白石踊（笠岡市）

源平合戦の戦死者を弔うために始められたとの伝承があります。

一つの音頭で男踊・女踊・笠踊・娘踊の組が異なる踊りをします。

・備中神楽（備中地方（総社市、高梁市、新見市、井原市など））

胴丸太鼓の音に合わせて舞う岡山県の代表的な民俗芸能。高梁市の国学者・西林国橋が、「天の岩戸開き」や「大蛇退治」などの神話を基に創作しました。

・大宮踊（真庭市）

蒜山地域で催される素朴で優雅な盆踊り。老若男女が円形に輪を作り、“あおい” “しっし” “まねき” の三種を踊ります。

②県指定重要無形民俗文化財

・吉備津彦神社の御田植祭（岡山市）

御斗代（みとしろ）神事と御幡（おはた）献納祭の二つからなり、御斗代神事がお田植え祭りで、御幡献納祭は病害虫除けと悪疫退散の信仰からといわれています。

・鴻八幡宮祭りばやし（倉敷市）

各町内からのだんじりの進行に合わせて演奏され、「だんぎれ囃子」「祇園囃子」など7曲が伝承されています。

・唐子踊（瀬戸内市）

疫神社の秋祭りに奉納される踊りで、朝鮮風の衣装を身に付けた2人の子供が、異国情緒たっぷりに舞います。

・横仙歌舞伎（奈義町）

那岐山山麓地域横仙に古くから伝わる歌舞伎で、囃子や義太夫・役者もすべて地元の保存会の人々で演じられています。

・誕生寺二十五菩薩練供養（久米南町）

法然上人の両親を供養するため元禄13年（1700年）から続いている伝統行事です。

・二上山護法祭（美咲町）

斎戒沐浴した行者（護法実＝ごほうぎね）が神懸かりとなって、本堂前の境内を縦横無尽に走り回る奇祭です。

・加茂大祭（吉備中央町）

近郷8社から神輿が集まって行われる寄せ宮祭りで、典雅で荘厳な神事絵巻が繰り広げられます。

[もっとある県指定重要無形民俗文化財]

吉備津神社の宮内踊・志呂神社御供・建部祭り（岡山市）／高田神社獅子舞・八幡神社および物見神社の花祭り・新野まつり（津山市）／大島の傘踊（笠岡市）／糸崎八幡神社・中山天神社の神事（井原市）

／新本両国司神社赤米の神饌（総社市）／鋤崎八幡神社の秋祭り（高梁市）／太鼓田植（新見市）／福石荒神社神楽獅子舞（備前市）／弘法寺練供養・太刀踊（瀬戸内市）／吉念仏踊（真庭市）／梶並神社の当人祭・美作町の地下芝居・天曳神社宮原獅子舞（美作市）／布施神社のお田植祭（鏡野町）／バンバ踊・清水寺護法祭（久米南町）／境神社および八幡神社の獅子舞（美咲町）／吉川八幡宮当番祭・川合神社夏祭のだし（吉備中央町）

3 国宝

①絵画

- ・「紙本墨画淡彩山水図 雪舟筆」 個人蔵（京都国立博物館保管）
- ・「絹本著色宮女図（伝桓野王図）」 個人蔵（京都国立博物館保管）

②工芸品

- ・「赤韋威鎧 兜、大袖付 附唐櫃」 岡山県蔵（岡山県立博物館保管）
- ・「太刀 銘吉房」 林原美術館蔵
- ・「太刀 銘備前国長船住左近将監長光造」 林原美術館蔵
- ・「短刀 無銘正宗（名物九鬼正宗）」 林原美術館保管
- ・「太刀 無銘一文字（山鳥毛）附 打刀拵」個人蔵（岡山県立博物館保管）

③建造物

- ・「吉備津神社本殿及び拝殿」 吉備津神社所有
- ・「旧閑谷学校講堂」 岡山県所有

4 日本遺産

- ・近世日本の教育遺産群—学ぶ心・礼節の本源—
（備前市）（H27. 認定）
- ・一輪の綿花から始まる倉敷物語
～和と洋が織りなす繊維のまち～ （倉敷市）（H29. 認定）
- ・きっと恋する六古窯—日本生まれ日本育ちのやきもの産地—
（備前市）（H29. 認定）